

平成19年12月吉日
株式会社 ネットプラザ
代表取締役 美山 徳志

今後3ヶ年の事業計画並びにご挨拶

当社は、平成11年9月に宅地建物取引業者の免許を取得後、主に東海3県（愛知・岐阜・三重）において、競売市場・オークション市場（マザーズオークション）・一般個人や法人より中古マンション・中古ビルを仕入れ、①リフォームを施し、賃貸または再販するといった再生販売事業 ②賃貸ビルのサブリース事業 ③宅地として再販する再分譲事業を中心として事業を展開してきました。

さて、当社が平成15年10月に策定した5ヶ年事業目標において、平成20年9月期に純資産（自己資本）2億円、家賃売上1億円を目指しておりました。そのためには15億円の総資産が必要かと考えておりましたが、おかげさまで平成19年9月期には総資産を11億5千万円にとどめ、上記の純資産、家賃売上目標を達成することができました。当社は、さらなる経営基盤強化を図るべく、これまでの経営環境及び経営戦略に基づき、今後3ヶ年の経営計画を下記のように策定しました。

(単位：千円)

決算期	売上 (内賃料収入)	経常利益 (売上利益率)	当期利益	総資産	純資産 (自己比率)
平成15年9月期 (実績)	347,926 (37,376)	20,931 (6.02%)	13,931	460,347	84,648 (18.39%)
平成19年9月期 (実績)	1,043,814 (110,971)	92,798 (8.89%)	53,595	1,147,921	238,424 (20.77%)
平成22年9月期 (計画)	1,500,000 (165,000)	85,000 (5.67%)	70,200	1,800,000	368,024 (20.46%)

この計画策定には、以下の点に配慮しております。

- 1、商品不動産取得に対しては、同業者・銀行・弁護士事務所・司法書士事務所等より情報を取得し、採算の合う価格での購入・落札により物件獲得に努めます。
- 2、過去のデータによる経費の効率化や販売力のある業者への商品不動産の販売委託等での営業拡大を図り、仲介業務と建物リニューアル業務にも力を入れ、手元資金の確保に努めます。
- 3、ITの普及に伴い急成長するインターネット広告を利用して、商品不動産の売却により売上を確保します。
- 4、経常的な収益を得るため、収益物件を取得し、管理・保守修繕・保険等の業務を併せて行い、こうした管理業務等と経費の削減から生じる相乗効果を図りながら、コストダウンにつながるよう努めます。
- 5、お客様の信頼を得られる業者として、法律・税務面を含めアドバイスができるよう知識の獲得、資格の取得に、従業員一同、努力してまいります。

今後、不動産の再生販売事業では一番に「ネットプラザ」と言われるよう、特色のある会社を目指し、自立と社会との共生を図りながら歩んでまいります。

引続きご支援、ご指導のほど、宜しく願いいたします。

以上をもって、当社の今後の3ヶ年の事業計画並びにご挨拶とさせていただきます。

